

あけましておめでとうございます。久しぶりのサポーターニュースです。

さて、新年最初のニュースは2本立てです。「若松野菜の初荷」情報と「合馬七草」の情報です。

## 「初荷」出発！ 今年も若松野菜の出荷が始まりました。

1月4日(月)、若松区安屋のJA北九州集出荷場において「初荷式」が行われ、JA北九若松そさい部会の大庭会長は「消費者ニーズに応えながら、生産者一丸となって安全・安心野菜の生産に努めたい」と挨拶。今年採れたての野菜が「地元いちばん」の幟を掲げたトラックに積み込まれ、北九州市中央卸売市場に出荷されました。出荷量は、キャベツ・7t(約700ケース)、ブロッコリー・1.7t(約280ケース)、トマト・150kg(約40ケース)、水切りトマト・10kg(5ケース)。年末年始の厳しい寒波のため気温が上がらず、また日照も少なかつたため、出荷量は例年より少なめとなりました。

これらの野菜は、5日の初セリで競売され皆様のお手元に届きます。  
今年も若松野菜をよろしくお願ひします。



## 年末年始で疲れた胃腸に「合馬七草」で七草粥をどうぞ。

小倉南区合馬の三岳(みつたけ)地区では、毎年七草を生産・出荷しています。10月のナズナとホトケノザの種まきから準備が始まります。昨日・今日(4・5日)が出荷のピークで、小倉南区山本の集出荷場は大忙しです。

「セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ」、年末年始で疲れた胃腸に七草粥をどうぞ。

- 1 出荷量 22,200パック
- 2 出荷先 北九州市中央卸売市場、大地の恵み西中店  
※北九州市中央卸売市場に出荷されたものが仲卸業者等を通して、  
小売店・スーパーで販売されます。
- 3 栽培農家・栽培面積 2戸・約50アール



ベルトコンベアーに乗ってパックがどんどん流れてきます。



パック詰めは手作業です。



出来上がり！！